

【関西の産業】

ライフサイエンス・電池関連産業など 成長分野の産業が高密度に集積する関西

医療・ライフサイエンス分野における国内有数の先進地域「関西」

関西には医療・ライフサイエンスに関わる大学・研究機関、企業が集積。国際的な先端研究、技術開発も盛んに行われている。古くから大阪に本社を置く製薬企業も多く、医薬品などの生産額シェアも相対的に高い。

● 関西の医療・ライフサイエンス拠点 (例)

③ 京都市ライフイノベーション推進戦略

京都のライフサイエンス分野の先進性・優位性を活かした産業戦略、都市政策として「京都市ライフイノベーション推進戦略」を2014年度に策定。
戦略では、「次世代医療分野」、「健康・福祉・介護分野」、「地場資源活性化分野」の3つを重点分野として位置付け、研究開発の推進、技術者育成、立地支援等により、次世代を担う新たな産業形成を推進。

① 長浜バイオクラスター

長浜サイエンスパーク内の大学や企業が有する技術シーズの活用を図りつつ、地元企業と連携しながら、新たな事業創出に向けた取組を実施。「長浜アグリバイオプロジェクト」「長浜バイオビジネス創出プロジェクト」「長浜地場産業活性化プロジェクト」など、地域農林水産資源とバイオテクノロジーを活かした農水商工連携による地域活性化戦略を推進。

⑥ 播磨科学公園都市

21世紀の科学技術の発展を支える学術研究機関とナノテック分野をはじめとする「ものづくり産業」が集積。特に、大型放射光施設「Spring-8」や中型放射光施設「ニュースバル」及びX線自由電子レーザー施設「SACLA」等を活用し、基礎・基盤研究から産業応用まで、諸外国に先駆けて革新的な成果を創出するための取組を推進。

② しが医工連携ものづくりクラスター

びわ湖南部地域を中心に進む医学・理工系大学の知的集積と高度なものづくり基盤技術を有する製造業の産業集積を活かし、「滋賀健康創生」特区の取組や次世代診断・治療機器技術等の研究開発を実施。
また、「しが医工連携ものづくりネットワーク」を結成し、研究開発プロジェクトの創出とその事業化を支援する取組を推進。



⑦ 神戸医療産業都市

「先端医療センター」や「理化学研究所多細胞システム形成研究センター」、「理化学研究所計算科学研究機構(スーパーコンピュータ「京」)」といった世界最高レベルの研究機関のほか、高度専門病院の集積が進み、300社を超える医療関連企業・団体が進出している。
これら研究機関・企業等の相互連携により、医薬品、再生医療、医療機器などの臨床応用・実用化を図り、アジアNo.1のバイオメディカルクラスターの形成を目指した取組を推進。

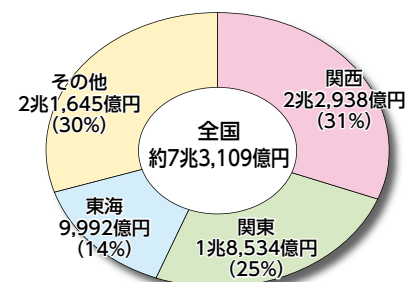
④ 北大阪バイオクラスター

製薬企業、バイオベンチャーなどのライフサイエンス関連企業や、大阪大学、国立循環器病研究センターや医薬基盤・健康・栄養研究所などの優れた研究機関が集積。
「彩都」や国立循環器病研究センターが移転建替える「北大阪健康医療都市(健都)」への企業集積や、オール大阪のアクションプログラムである「大阪バイオ戦略」の具体化により、世界トップクラスのバイオクラスターの実現を目指した取組を展開。

⑤ 関西文化学術研究都市(けいはんな学研都市)

京都、大阪、奈良の3府県にまたがる京阪奈の緑豊かな丘陵において、建設・整備を進めているサイエンスシティ。情報通信、環境・エネルギー、バイオサイエンス等の分野の取組を推進。主な中長期プロジェクトは、「リサーチコンプレックス推進プログラム」、「関西イノベーション国際戦略総合特区事業」等。

● 医薬品関連生産高の国内シェア



(資料) 経済産業省「2014年工業統計調査」

⑧ 和歌山県特産農産物を活用した健康産業イノベーション推進地域

和歌山県産業技術基本計画に基づく食品産業活性化対策として、特産果実類の保健機能成分の解明とエビデンスの蓄積、加工食品開発を推進し、地域農産物・加工副産物の高付加価値化から基盤産業の改革、医農工連携による健康産業の創出を目指す。
キーテクノロジー研究開発のため、中核的研究者の集積、研究機関連携の推進、異業種連携による事業化などを推進。